

タイ・オイル

生産量引き上げを計画、設備投資の増加に注目したい

タイ | エネルギー | 業績レビュー

BLOOMBERG TOP:TB | REUTERS TOP:BK

- 2016/12 期 4Q (10-12 月) は売上高が前年同期比 12.6%増の 771.04 億 THB、純利益が同 54.8%増の 58.02 億 THB となった。
- 8 事業のうち 5 事業は増収。主力の石油精製事業は小幅な減収に留まったが、芳香族事業の売上高が好調に伸び、全体の売上高に寄与。
- 2017/12 通期の市場予想は売上高が前期比 17.3%増の 3,223.73 億 THB、純利益が同 26.9%減の 155.17 億 THB である。

What is the news?

2016/12 期 4Q は売上高が前年同期比 12.6%増の 771.04 億 THB となった。原油価格の回復や販売量の増加が売上高に寄与した。ヘッジ収入が同▲3.3 億 THB と前年同期の 10.53 億 THB から赤字に転じた。また、EBITDA が同 56.6%増の 100.85 億 THB、純利益が同 54.8%増の 58.02 億 THB となった。8 事業のうち 5 事業は増収。主力の石油精製事業は大幅に増収となったほか、芳香族事業が好調に推移し売上高に寄与した。潤滑油ビジネス、エタノールや海運などの事業は減収となった。

主力の石油精製事業の売上高は前年同期比 18.2%増の 804.95 億 THB、純利益が同 2.2 倍の 42.75 億 THB と好調に推移した。石油化学ビジネスは大幅な増収が続いたが、原油価格の上昇による原材料コストの増加で利益を大幅に押し下げた。芳香族事業は同 38.5%増収の 138.44 億 THB となったが、純利益が同 20.6%減の 5.66 億 THB と増収減益になった。潤滑油事業は同 12.4%減収の 39.31 億 THB と 80.1%減益となった。一方、発電事業の売上高は同 2.1 倍の 28.01 億 THB、純利益が同 3.1 倍の 6.43 億 THB と好調に推移した。

How do we view this?

タイ現地の新聞報道によれば、同社は既存産油量を 45%引き上げ、40 万バレル/日とする計画。生産量の引き上げにより、1-2 基の設備を新設する計画があり、30 億-40 億 USD の資金が必要となる見通し。同社は同プロジェクトに潜在的な投資家を募集しており、今後の動向が注目される。2017/12 通期の市場予想は売上高が前期比 17.3%増の 3,223.73 億 THB、純利益が同 26.9%減の 155.17 億 THB である。

業績推移

※参考レート 1THB=3.1957円

事業年度	2014/12	2015/12	2016/12	2017/12F	2018/12F
売上高(百万THB)	390,090	293,569	274,738	322,373	347,490
純利益(百万THB)	-4,139	12,181	21,221	15,517	15,497
EPS(THB)	-2.03	5.97	10.40	7.60	7.60
PER(倍)	-	0.08	0.14	0.10	0.10
BPS(THB)	40.88	45.28	52.38	56.60	60.91
PBR(倍)	0.53	0.59	0.68	0.74	0.80
配当(THB)	1.16	2.70	4.50	3.39	3.41
配当利回り(%)	1.52	3.53	5.88	4.43	4.46

(出所:会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

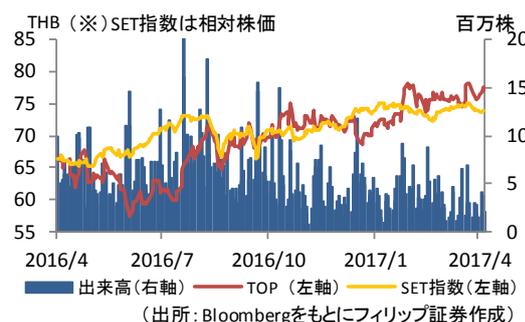
配当予想 (THB) **3.39** (予想はBloomberg)
 終値 (THB) **77.00** 2017/4/27

会社概要

1961年設立したタイの石油精製最大手、タイ国内の製油能力の約2割を占める。原油を輸入してガソリン・ディーゼルオイル・ガスオイル・ジェット燃料・ケロシン・重油・LPGに精製するほか、子会社を通じて石油化学製品、潤滑油、電力発電、輸送事業を展開する。国内ではShell、Caltex Oil、タイ石油公社を含む大手企業に販売している。

企業データ(2017/4/27)

ベータ値	1.03
時価総額(百万THB)	159,122
企業価値=EV(百万THB)	178,879
3ヵ月平均売代金(百万THB)	280.31



主要株主(2017/4)

株主	(%)
1. PTT PCL	49.10
2. Stock Exchange of Thailand	16.07
3. State Street Bank and Trust Company	5.34

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

アナリスト

袁 鳴
 ming.yuan@phillip.co.jp
 +81 3 3666 0707
 庵原 浩樹
 hiroki.ihara@phillip.co.jp
 +81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 袁 鳴

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。